

JICA 北陸では今年度初！ 日系社会研修遠隔プログラムの成果発表会実施

JICA 北陸では、研修員受入事業として毎年約20コースほどの各種研修事業を実施していますが、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、研修員の来日ができず、多くのコースが中止を余儀なくされました。そのようななかで、JICA 北陸で実施している日系社会研修「高齢者福祉におけるケアシステムと人材育成」コースについては、研修実施機関の方々と検討を重ね、オンラインでの遠隔プログラムを実施できることとなりました。2007年から開始したこの研修は石川県立看護大学及び羽咋市社会福祉協議会を研修実施機関として実施しており、対象となっている中南米諸国の中でもパラグアイを主な支援先としてこれまで日系社会の皆様約30名の研修員を受け入れてきました。

オンラインという慣れない形式で開始されましたが、オンラインだからこそ例年より多くの方に研修を提供できています。また、石川県立看護大学及び羽咋市社会福祉協議会とパラグアイ日系社会の高齢者支援ボランティアの皆様との間では、時差をものともせず活発なやり取りが続いています。1月12日から始まったプログラムは1月29日の成果発表会をもって終了します。3週間のプログラムの成果を発表する機会となりますので、是非取材方よろしく願いいたします。

【実施日】2021年1月29日(金) AM8:00~9:00 成果発表、9:00~9:30 閉講式
発表は日本語で行います。(全体プログラムについては別添実施概要参照)

【場所】JICA 北陸 会議室 (金沢市本町1-5-2 リファール オフィス棟4階)

Zoomによるオンライン形式で実施するため、石川県立看護大学、羽咋市社会福祉協議会の関係者はそれぞれの拠点から参加予定。

取材においていただく際は感染予防にご協力をお願いいたします。

当機構は、SDGs (持続可能な開発目標) の目標達成のために力を入れて取り組んでおり、本案件は、SDGs 目標3の“すべての人に健康と福祉を”を主な目標に取り組んでいます。



【本件に関する問い合わせ先】

(独) 国際協力機構北陸センター (JICA 北陸) 木水

TEL 076-233-5931 e-mail: Kimizu.Tsutayo2@jica.go.jp